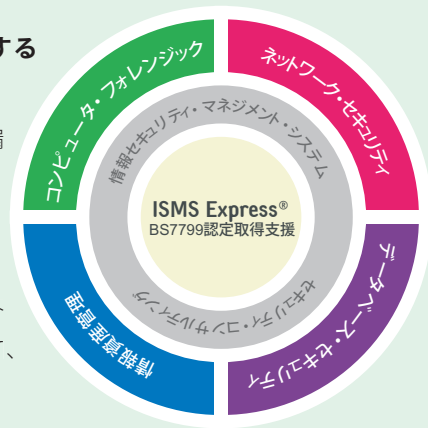


# Whistle-blower® for DB/Net -データベースリアルタイム監視ソリューション-

## 認証されたユーザのセキュリティ違反行為を検知・防御し、通信記録を証跡化する 内部情報漏えい対策ソリューション

近年、「個人情報保護法」「不正競争防止法」などの国の法整備が進む中、多くの情報漏えい事故が表面化しており、個人情報の保護や漏えいに対する関心は今までにないほど高まっています。情報セキュリティに関して管理・ITインフラの両面から対策をとることは、信頼される企業の条件になりつつあります。

日本SGIは、重要な情報資産が格納されるデータベースやそれらの情報が流れるネットワークといった、ITインフラへの不正アクセスや情報漏えいの対策ソリューションとして、セキュリティ違反行為の検知と警告を行う「Whistle-Blower®シリーズ」を提供します。



## 個人情報漏えい・個人情報保護法対策 - データベースリアルタイム監視ソリューション Whistle-blower® for DB/Net

### 特長

#### ■ リアルタイム監視・記録

ネットワークを流れるSQL通信を全て収集することでデータベースへのアクセス状況をリアルタイムに監視、記録

#### ■ 普段と異なるアクセスには警告・防御

普段と異なるデータベース・アクセスをセキュリティ管理者にメールなどで通知。また疑わしいアクセスには警告を発したり、通信そのものを防御

#### ■ アクセス・ログの保管と分析

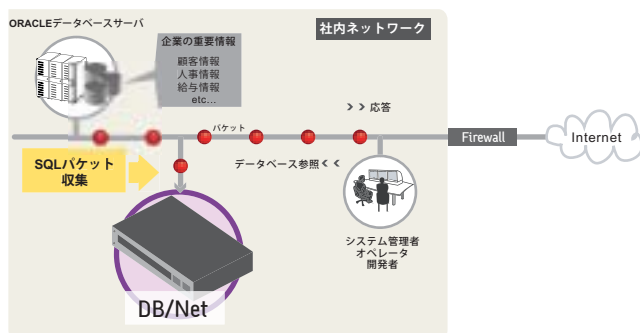
アクセス・ログの記録を監査証跡として長期保管し、セキュリティ・ポリシーの見直しやセキュリティ事故時の分析をサポート

Whistle-blower® for DB/Netは、ネットワーク上を流れるデータベース・アクセスのためのSQL通信をすべて収集して解析することにより、ユーザのデータベース・アクセスをリアルタイムで監視し、アクセスログを記録します。また、「普段とは異なる」アクセスや不正行為があった場合には、セキュリティ管理者への警告の通知や、アクセスそのものの遮断による防御も行ないます。

Whistle-blower for DB/Netでは、ネットワーク経路上のデータベースに関係するパケットをすべて受動的にキャプチャリングしているので、データベース・サーバそのものへの接続を行わず、従ってサーバに負荷をかけることはありません。

Whistle-blower for DB/Netは、不正アクセスの監視と警告、防御を自動化するだけではなく、内部犯行の抑止効果としても有効です。

Whistle-blower for DB/Netの導入に際しては、ネットワークやデータベースの利用状況などの環境調査から、セキュリティ・ポリシーの策定支援、運用コンサルティングまでお客様のニーズに合わせ、経験豊富な日本SGIのセキュリティ・コンサルタントが担当いたします。



分析	導入	運用
<ul style="list-style-type: none"> <li>データベースの分析</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Whistle-blower for DB / Netの実装</li> <li>データベース・セキュリティポリシーの構築</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育</li> <li>評価</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>データベース・ポリシー定義</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Whistle-blowerの導入資料</li> <li>データベース運用基準書</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育資料</li> </ul>

## 主な仕様


監視対象データベース	ORACLE (SQL*Net)
監視方法	SQLパケットの収集と分析
監視項目	セキュリティ・ポリシーによる普段と違う行動の監視 (ユーザ、時間、端末、読取り量、応答時間など)
警告方法	ビューワによるアラート、メール、SNMP通知
その他の機能	アクセス防御 (データベース接続を遮断) telnet、ftp、R-commandも監視
証跡化	長期保存とその分析が可能
追加時の変更点	ネットワークインタフェース (次のいずれかが必要です) <ul style="list-style-type: none"> <li>ルーティングハブ</li> <li>ミラーポート (SPANポート) を有するネットワークスイッチ</li> <li>TAP</li> </ul>
ハードウェア環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>CPU Xeon 3GHz</li> <li>ネットワーク・アダプタ 2枚</li> <li>電源 (二重化を推奨)</li> </ul>

 日本SGI セキュリティ・コンサルティングに関するお問い合わせ : [security@sgi.co.jp](mailto:security@sgi.co.jp)

©2004 SGI Japan, Ltd. All rights reserved. 本紙に掲載されている商標、画像についてはその所有者に所有権が属しています。掲載されている仕様は、予告なしに変更される場合があります。SGI、SGIのロゴマーク、Whistle-blower、およびSGIのキューブは日本SGI株式会社の登録商標です。(11/2004)

## 日本SGI株式会社

〒150-6031 東京都渋谷区恵比寿4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー31階

 TEL : 0120-161-086 FAX : 0120-161-087 <http://www.sgi.co.jp>

本社 TEL : 03-5488-1811 (大代表) FAX : 03-5420-7201  
 西日本支社 TEL : 06-6343-6700 (代表) FAX : 06-6343-6713  
 中部支社 TEL : 0565-35-2561 (代表) FAX : 0565-35-2189  
 つくば・東北事業所 TEL : 029-858-1551 (代表) FAX : 029-858-1071  
 東北営業所 TEL : 022-221-2301 (代表) FAX : 022-221-2304  
 テクニカルサポートセンター  
 横浜ラーニングセンター TEL : 045-682-3700 (代表) FAX : 045-682-0850